

至八日市彦根方面 2019

# 日野ひなまつり紀行

## 西会場の図

日野商人ふる里街道



街を巡る時を巡る 江戸時代から現代までの“おひなさま”を見て歩記。  
 昭和のはじめにタイムスリップしたかのようなどこか懐しい日野の街。  
 そんな街並みの中で、各家々では、通りから見えるように、150か所以上で  
 “おひなさま”が飾られます。愛らしい“おひなさま”との出会をお楽しみ下さい。

2/23, 24 3/2, 3  
 おひなさまの手作り  
 加賀屋のラーメン  
 しほのドーナツ



ひなまつり会場は、東西約1.5km。おすすめの巡回コースは、約2.5kmで、ゆっくりと2時間ほどです。

**催しのご案内**  
 江戸時代から現代に至るまで、各家に伝わる“おひなさま”の展示。日野の名物・特産品の販売。日野漆器「日野焼」、創作人形、陶芸品等工芸品の展示販売。落語寄席の開催、ひなまつりコンサート、フォークコンサート、日野うどん、手打そば等の食事処や甘酒の休憩所等開設。人力車の運行、祭り囃子の演奏... お祭(みいっほ)

**〈主催〉**  
 日野ひなまつり紀行実行委員会  
 世話人 中田 穰 日野町 村井 1377  
 お問い合わせは、日野観光協会  
 電話 0748-52-6577

日野が楽しくなる日は、  
 2月10日(日)から3月10日(日)までです。催しの開催やお食事処の設置などは、2月23日から3月3日の間が中心となります。特に土・日に集中します。



お祭は悲しみと喜びに満ちる

2月24日(日) 俳句の句会  
 わたあき、ホーニ、開催  
 各家の玄関には、俳句の短冊が...

西村家「おひなさま」  
 3月2日・3日 (日) (月)  
 遠久寺 芭蕉の句碑  
 喜保ひな



竹に描いたおひなさま

昔ながらの情緒ある街並み  
 タイ焼 2A22-25日  
 清水町

「ほい猿」制作 下金殿町  
 ◎江戸時代 この辺りは、鉄砲や鞍が作られていました。

東会場へ  
 長嶋町

裏面に続く

中田邸 日野焼  
 竹絵販売

写真展  
 生花展  
 手芸品販売

元禄ひな  
 喜保ひな  
 竹筒の上にもおひなさま

竹筒の上にもおひなさま

日野公民館  
 大型駐車場  
 日野学校  
 寿志屋

街を巡る時を巡る 江戸時代から現代までの“おひなさま”を見て歩記。

